

## JICA－JRFU スクラムプロジェクト連携事業

### JICA－流通経済大学

#### 青年海外協力隊に関する連携覚書締結に関するお知らせ

流通経済大学ラグビー一部の学生・教員を青年海外協力隊として、インドネシアに派遣

日本ラグビーフットボール協会が、国際協力機構（JICA）と設立した「JICA－JRFU スクラムプロジェクト」連携事業の一環として、関東大学リーグ戦1部に所属する流通経済大学とJICA 筑波との青年海外協力隊に関する連携覚書（JICA ボランティア大学連携事業）を締結する運びとなりましたのでお知らせいたします。

尚、覚書締結に合わせて、7月25日（火）に署名式を行いますので、下記の通りお知らせいたします。

#### 【署名式】

日時：2017年7月25日（火）11:00～

場所：流通経済大学（龍ヶ崎キャンパス）特別会議室（1号館2階）

署名者：流通経済大学 野尻俊明 学長 JICA 筑波 高橋政行 所長

#### 1. JICA－JRFU スクラムプロジェクトについて

独立行政法人国際協力機構（JICA）と公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（JRFU）は、2013年に「JICA－JRFU スクラムプロジェクト」として連携を開始し、アジアを中心にラグビーを指導する青年海外協力隊員を派遣しています。

#### 2. 流通経済大学との連携について

##### （1）連携の背景

今回の連携においては、JRFU 普及・競技力向上委員会国際協力部門長でもある流通経済大学・西機真准教授（スポーツ健康科学部・スポーツコミュニケーション学科）の指導のもと、同大学ラグビーフットボール部（内山達二監督）の協力により、ラグビー一部の学生・大学院生（含む卒業生）・教職員のなかから、1年間の長期派遣の隊員と1ヶ月間の短期派遣の隊員を複数名が派遣され、インドネシアのラグビー選手を集中指導します。これに加えて、トレーニング、技術、戦術、マネジメント等に精通した教職員やラグビー一部スタッフを青年海外協力隊もしくは、シニア海外ボランティアとして派遣し、専門的指導も行う予定です。

インドネシアのラグビーは世界ランク98位／103国中と、まだまだこれからですが、こうした指導によりインドネシアラグビーのレベルアップやラグビーを通じたインドネシアの人材育成に繋がるものと期待されます。

また、流通経済大学は2013年、2014年に、関東大学ラグビー1部リーグで優勝するなど、近年、優れた成績を収め、優秀な選手を輩出しておりますが、この連携事業によるインドネシアでの指導経験を通して国際的に活躍できる人材の育成にも資することを期待しています。

流通経済大学プロフィール

1965年に日本通運株式会社の出捐により開学した産学連携を出発点とする大学。龍ヶ崎（茨城県）と新松戸（千葉県）にある2つのキャンパスを拠点に、5学部9学科、5つの大学院研究科を擁する社会科学系中規模総合大学です。開学以来スポーツ活動にも注力し、ラグビー部やサッカー部は全国屈指の強豪クラブとして知られ、これまでに日本代表選手も多数輩出しています。2017年4月には、新たに「スポーツコミュニケーション学科」を開設し、スポーツの力で社会、世界に貢献する人材の育成に取り組んでいます。

(2) 連携の概要

派遣国	インドネシア共和国
配属先	インドネシアラグビー協会
派遣者	流通経済大学（ラグビー部）の学生・大学院生・教職員。 覚書締結より3年間、 ・長期（1年間：1名／年×2年）、 ・短期（1ヶ月：10～15名／年×3年）を青年海外協力隊員として派遣。 ※長期については、卒業生も対象とする。 ※教職員については、シニア海外ボランティア（40歳～69歳）としての派遣が可能。 ※トレーナー専攻の学生等、ラグビー部以外の学生も派遣が可能。
本事業の目的	大学の知見・人材を有効に活用することにより、インドネシア国におけるラグビーの普及・振興ならびに青少年の健全な育成を図るとともに、大学の国際協力分野における人材育成に資することを目的とする。
活動概要	①-1: 代表チーム・大学チームとの合同練習実施 -2: コーチ・レフリー講習会開催 -3: S&C・メディカルトレーナー講習会開催 -4: 指導計画立案の補助 -5: 体力・運動能力・スキルなど各種調査 ②-1: 大会・試合運営の補助 -2: ジュニアチーム・学校体育での指導 -3: イベント・学校での体験プログラム実施 -4: 参加者人口・チーム活動など各種調査 ③-1: 現地チーム・選手・コーチとの交流 -2: 現地学校・コミュニティとの交流 -3: 在留日本人との交流 -4: 参加者の意識など各種調査 -5: 広報活動

3. JICA ボランティア大学連携事業とは？

連携に関する覚書を結んだ大学が、学生、院生、教職員を JICA ボランティアのグループとして派遣し、大学のもつ専門的知見を活かしてボランティア活動をバックアップすることから、派遣先での JICA ボランティアの活動とその指導の成果が一層充実したものとなることを目指すものです。2017 年 5 月末までに 22 大学が JICA と覚書を締結しています。

(参考)スポーツ分野の連携 9 大学

2014 年 桜美林大学 コスタリカ / 野球	2014 年 近畿大学 ペルー / 野球
2014 年 国士舘大学 ブラジル / 剣道	2014 年 筑波大学 カンボジア / 障がい者体育・スポーツ支援
2014 年 日本体育大学 ブラジル / 野球 カンボジア / 体育教員養成 ネパール / 一般体操	2014 年 兵庫県立大学 アルゼンチン / 野球
	2014 年 福岡大学 ボリビア / サッカー、野球
	2015 年 関西学院大学 スリランカ / 体力増進プログラム
2015 年 北九州市立大学 グアテマラ / 野球	

JICA-JRFU スクラムプロジェクトにおける JICA 筑波と流通経済大学の新たな取り組みについて、貴社媒体にて取材及び報道いただけましたら誠に幸甚です。

お手数ですが、取材いただける場合は、事前に下記の問い合わせ先までご連絡ください。

<p><b>【JICA-JRFU スクラムプロジェクトに関する問い合わせ先】</b>                      (公財)日本ラグビーフットボール協会 担当:普及育成部 中村                      TEL:03-3401-3289</p>
<p><b>【連携覚書締結に関する問い合わせ先】</b>                      JICA 筑波 研修業務・市民参加協力課 担当:豊田                      TEL:029-838-1117 E-mail:Toyoda-Naoki.2@jica.go.jp</p>